

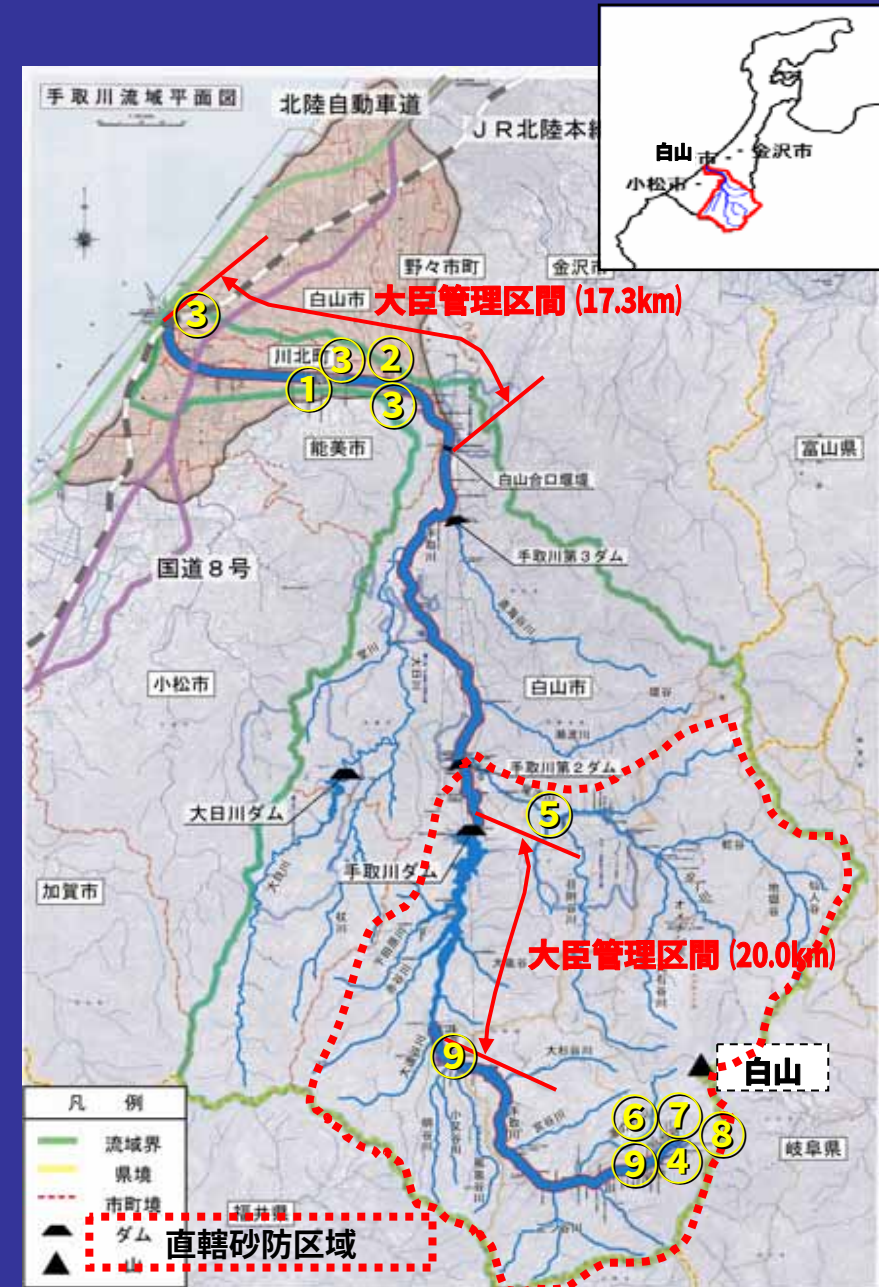
平成19年度 手取川事業概要

手取川流域の概要



平成19年度事業

- ①急流河川対策 (河川改修事業) [能美市]
- ②水辺の楽校 (河川環境事業) [川北町]
- ③平成18年7月災害 [5箇所] (災害復旧事業)
[白山市:1箇所、能美市:3箇所、川北町:1箇所]
- ④柳谷上流砂防えん堤 (砂防事業) [白山市]
- ⑤尾添川第2号砂防えん堤 (砂防事業) [白山市]
- ⑥別当出合床固工群 (砂防事業) [白山市]
- ⑦別当谷砂防えん堤 (砂防事業) [白山市]
- ⑧甚之助谷地すべり防止 (地すべり対策事業) [白山市]
- ⑨平成18年7月災害 [2箇所] (災害復旧事業) [白山市]



河川

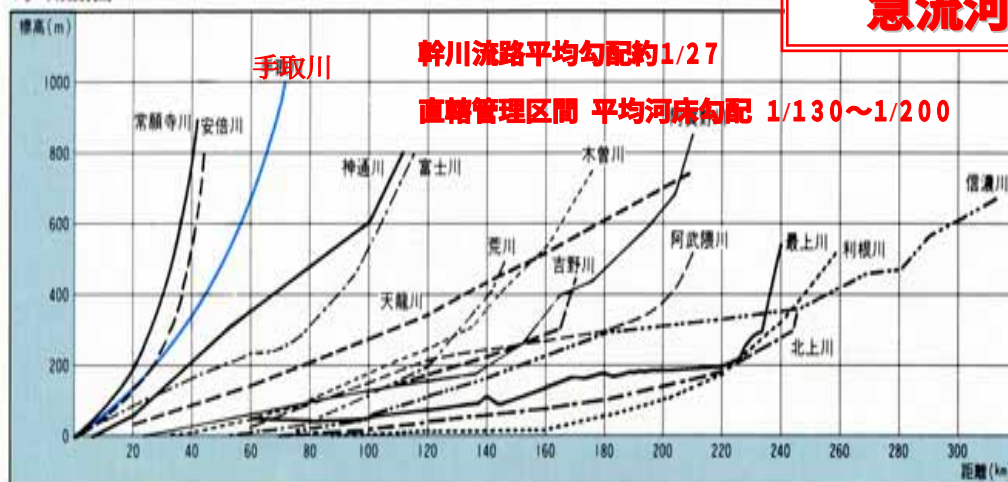
手取川河川改修事業

◆ 事業の概要

手取川は、流域の9割を山地が占め、水源から河口までの平均勾配が約27分の1という我が国有数の急流河川である。急流河川の特徴から、洪水時の流水は非常に大きなエネルギーを保っており、これまでも幾度となく護岸が流失するなど、大きな被害をもたらしてきた。このため、急流河川の洪水エネルギーに対して、局所的な洗掘・侵食から堤防を保護するため、「急流河川対策 (腹付け盛土)」を整備。



河川縦断面図

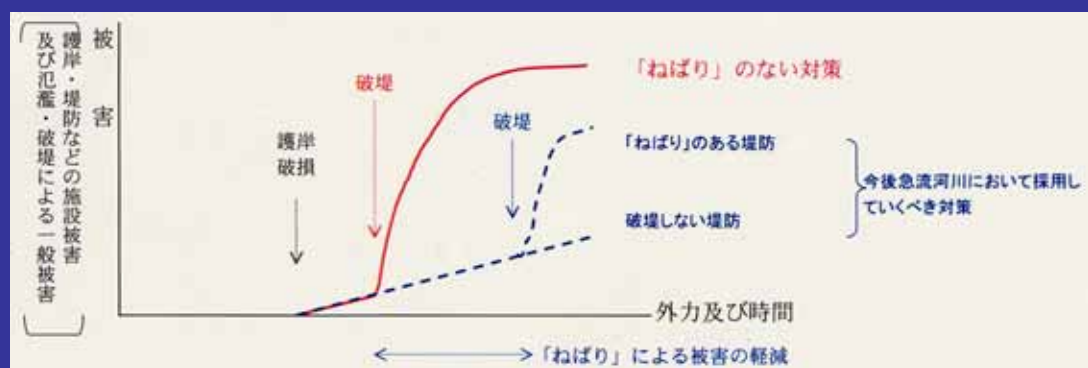


急流河川対策 (前腹付工)

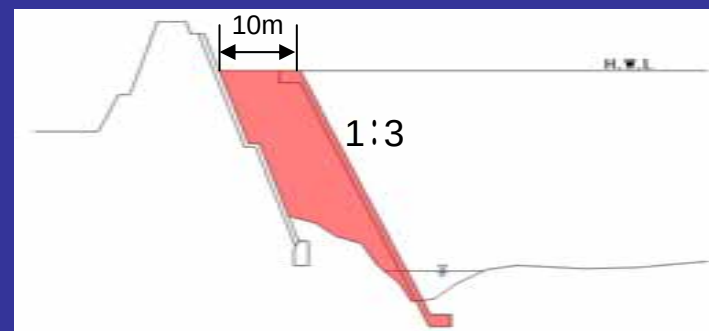


急流河川対策 (前腹付工)

急流河川対策の目的



急流河川対策イメージ



前腹付工によって破堤までの時間を稼ぐ！



黄色

： H18 施工箇所

赤字

： H19 施工箇所

H20以降
整備予定
箇所
L=616m

H19整備
予定箇所
L=140m

H18整備
済箇所
L=144m

H17迄整
備済箇所
L=300m

手取川 水辺の楽校 東部上流拠点の整備

◆ 事業の概要

手取川は豊かな自然環境が広がっており、近隣の小中学校の野外学習の場や保育所の散策など、地域に広く利用されている。平成9年1月には「水辺の楽校」として登録し、身近な自然教育の場とするため整備計画を策定し、「自然の理解を育む」、「生きる力を育む」、「地域への愛着を育む」を基本理念として川北町と協力しながら整備を実施。



手取川 水辺の楽校 東部上流拠点の整備

黄色 : H18 施工箇所

赤字 : H19 施工箇所

◆ 平成19年度事業内容

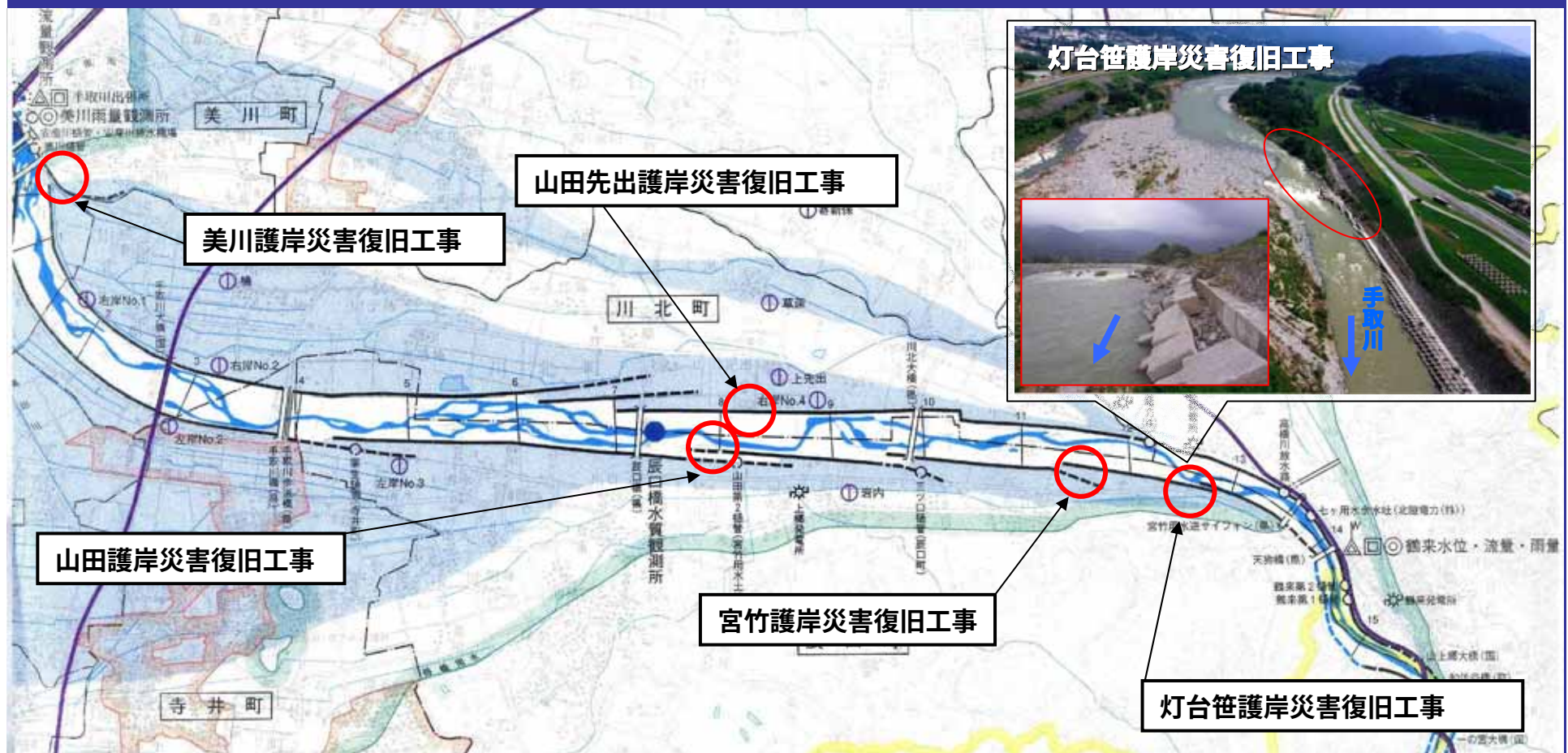
平成19年度は、中島小学校・中島保育所に隣接した東部拠点上流 (川北大橋から上流約1.5km 川北町中島地区) において安全に子供たちが水辺に近づくことができるように高水敷整正等の基盤整備を完成



手取川 平成18年7月洪水による災害発生箇所の復旧

◆ 災害復旧事業

平成18年7月15日から19日かけ梅雨前線による降雨により、はん濫注意水位（鶴来観測所：1.4m）を大きく上回る洪水が発生。この洪水によって、河川護岸が一部流出する等、合計5箇所において被災があり、この被災箇所について、災害復旧工事を実施。



砂防

柳谷上流砂防えん堤群

甚之助谷

万才谷

◆ 平成19年度事業

柳谷3号砂防えん堤及び柳谷6号砂防えん堤は、平成8年7月の豪雨により壊滅的な被害を受け、また平成11年9月の台風では、左岸の斜面が崩壊している。柳谷上流砂防えん堤群は上流の甚之助谷砂防えん堤群の基幹えん堤であり、早急な施工が必要となっている。平成19年度は、柳谷導流落差工、柳谷第21号嵩上工の完成を図る。

甚之助谷新5号砂防えん堤

柳谷第3号砂防えん堤

柳谷第6号砂防えん堤

柳谷第24号砂防えん堤

H19施工

導流落差工

(無人クレーンによる無人化施工)

H19施工

柳谷第21号砂防えん堤嵩上げ

(無人化施工)

柳谷新20号砂防えん堤

柳谷

リモコンによるクレーンの遠隔操作

無人クレーン

無線操縦機

尾添川第2号砂防えん堤

◆ 平成19年度事業

尾添川第2号砂防えん堤は、洪水時の土砂流出抑制、平常時には下流へ土砂供給が可能な透過型えん堤での施工を実施しており、平成19年度はえん堤工の完成を図る。

一里野温泉スキー場

H19施工
尾添川第2号砂防えん堤

尾添川

雄谷

完成イメージ



別当出合床固工群

◆ 平成19年度事業

別当出合床固工群は、別当谷、柳谷、赤谷の合流点付近の溪岸侵食防止と河床安定を図り、かつ自然を生かした砂防施設とすることにより、登山者・登山道の安全確保、別当出合登山センターの安全性の向上及び豊かな溪流環境を創出することを目的とし、平成19年度は、赤谷第2号床固工の完成を図る。



別当谷上流・中流・下流砂防えん堤群

◆ 平成19年度事業

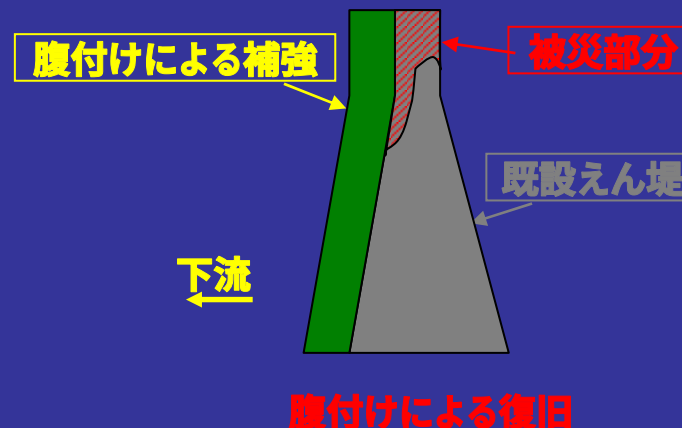
平成16年に発生した別当谷土石流災害における復旧事業のフォローを含む土砂生産源対策として砂防えん堤3基の整備促進を図る。



別当谷上流砂防えん堤群



平成19年度は別当谷第8号の右岸側腹付けを行い、えん堤の補強を実施。



別当谷中流砂防えん堤群



平成19年度は別当谷第15号の右岸側腹付けを行い、えん堤の補強を実施。

別当谷下流砂防えん堤群

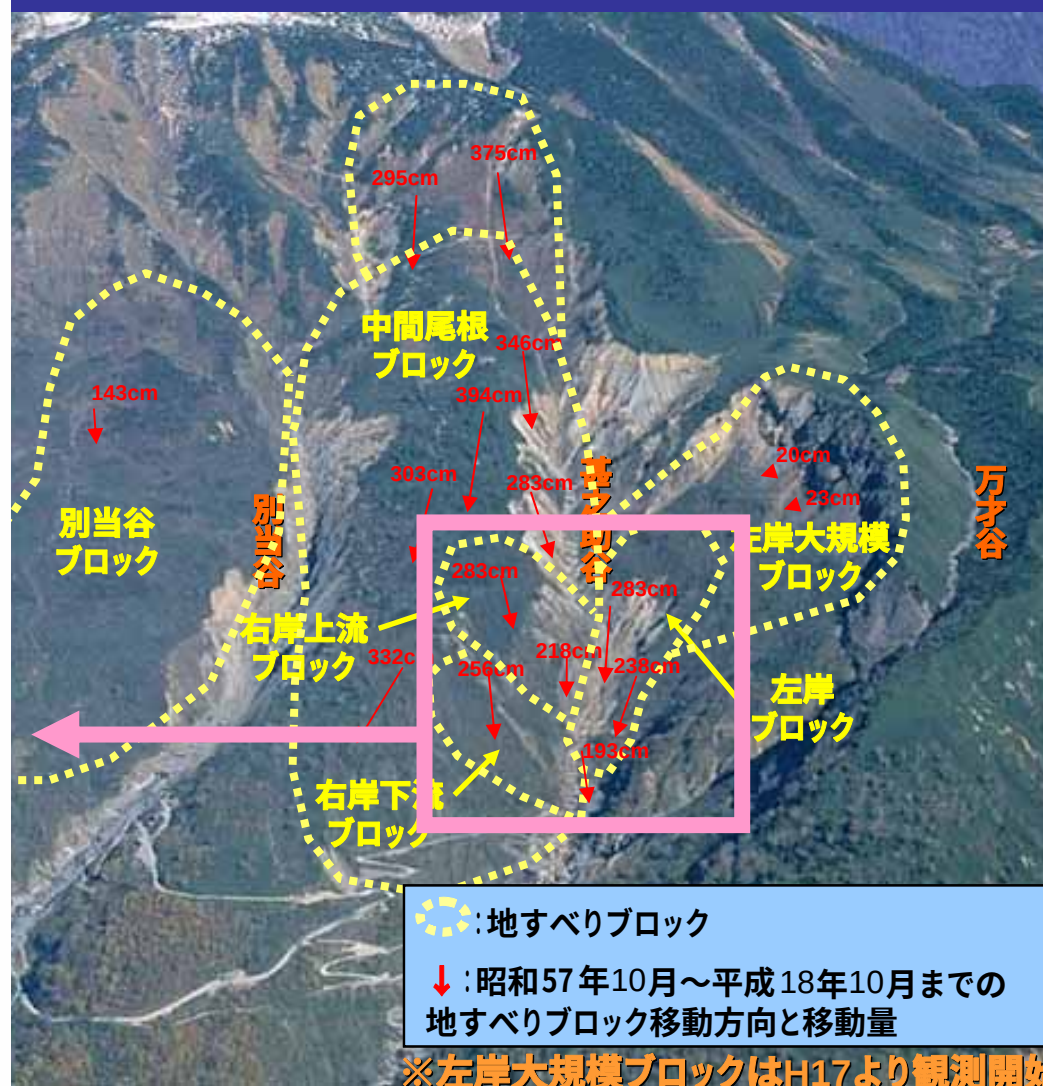
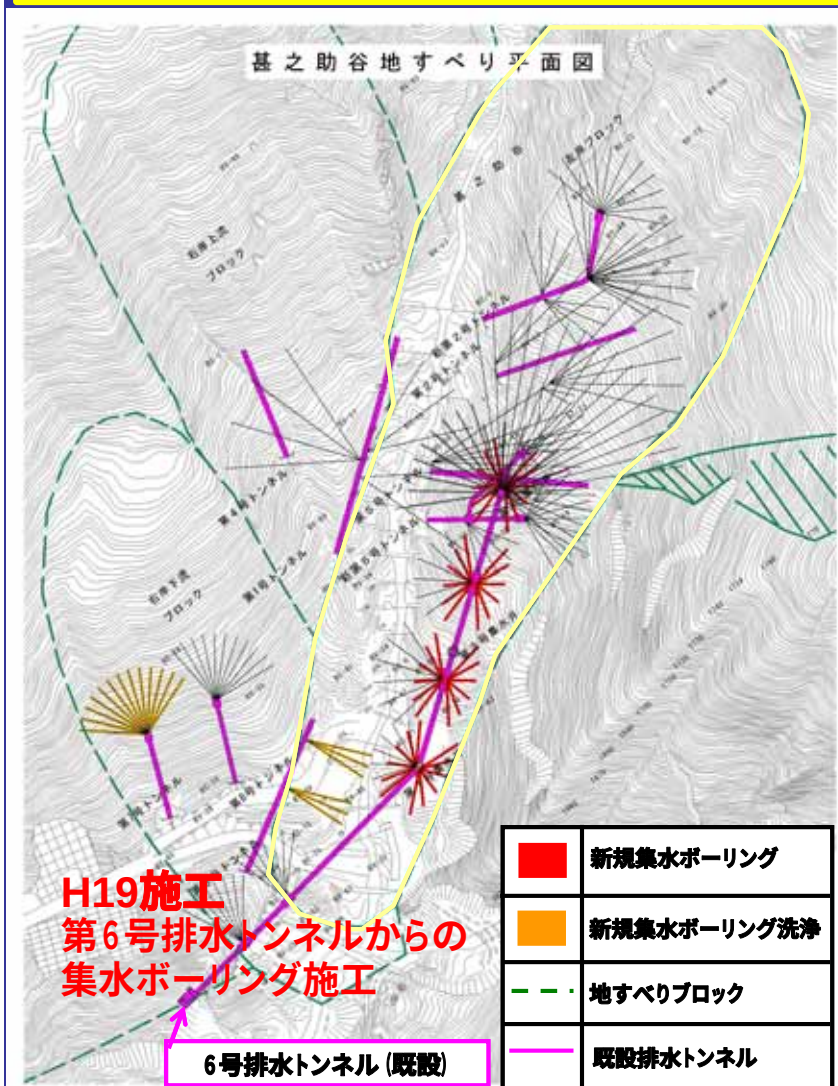


平成19年度は別当谷第19号の右岸袖部破損箇所の補強を実施。

甚之助谷地すべり防止

◆ 平成19年度事業

現在でも活発な移動を観測している甚之助谷左岸ブロックの地すべりの活動を抑制するため、6号排水トンネルより集水ボーリングの整備を推進



手取川 平成18年7月洪水による砂防えん堤等の災害発生箇所の復旧

◆ 災害復旧事業

平成18年7月15日から19日かけ梅雨前線による降雨により、手取川水系牛首川上流にある直轄管理区間の既設砂防えん堤2箇所において基礎部の洗掘が発生。この被災箇所について、災害復旧工事を実施。

